

2022年8月24日

全身麻酔用・集中治療用鎮痛剤
レミフェンタニル静注用 2mg「第一三共」
レミフェンタニル静注用 5mg「第一三共」

「集中治療における人工呼吸中の鎮痛」の適応追加承認取得のお知らせ

丸石製薬株式会社（本社：大阪市鶴見区、代表取締役社長執行役員：井上勝人）は、全身麻酔用・集中治療用鎮痛剤 レミフェンタニル静注用 2mg「第一三共」ならびにレミフェンタニル静注用 5mg「第一三共」（一般名：レミフェンタニル塩酸塩）の「集中治療における人工呼吸中の鎮痛」の適応追加に関する製造販売承認事項一部変更承認を2022年8月24日付で取得しましたので、お知らせいたします。

集中治療における患者の全身管理において、鎮痛薬を優先的に使用して十分な疼痛対策を行った上で、鎮静薬は補助的に使用する管理方法（鎮痛優先の鎮静）が推奨されており¹⁾、集中治療で使用する鎮痛薬の選択は患者の全身管理の重要な要素です。

本剤は、集中治療下の患者を対象とした国内第Ⅲ相試験の結果に基づき、2021年8月に医薬品製造販売承認事項一部変更承認申請を行いました。

当社は、本剤が集中治療における人工呼吸中の患者の疼痛管理の選択肢となり、患者さんのQOL（quality of life）の向上に貢献できるものと考えております。

以上

1) 日本集中治療医学会 J-PAD ガイドライン作成委員会：日集中医誌 2014;21(5):539-79

【本件に関するお問い合わせ先】 丸石製薬株式会社 信頼性本部 薬制部 TEL：06-6962-1671	【製品に関するお問い合わせ先】 丸石製薬株式会社 学術情報部 TEL：0120-014-561
--	--

丸石製薬株式会社について

1888年に創業し、現在は感染対策領域および周術期・急性期領域のスペシャリティファーマとして、患者さんのQOL（quality of life）向上を最大の目的に、医薬品の研究・開発、普及を幅広く行っています。

第一三共株式会社との協業について

レミフェンタニル静注用 2mg・5mg「第一三共」は、丸石製薬株式会社が製造し、第一三共株式会社が販売を行い、両社共同でプロモーション活動を実施しています。